

2021年4月1日
代表取締役社長 上田正人

会社創立60周年を迎えて

阪急設計コンサルタント(株)は、今年4月1日に会社創立60周年を迎えることができました。これもひとえに阪急阪神グループ各社、自治体、民間企業等のお取引先、協力会社、関係各位のご愛顧とご支援の賜物であり、心からお礼申し上げます。

当社は、1961年(昭和36年)、阪急エンジニアリング(株)として設立され、一級建築士事務所を開設、測量業務も開始しました。その後、1971年に建設コンサルタント登録を行い、1999年には(株)アーバン・エースに社名変更し、2011年からは阪急設計コンサルタント(株)として現在に至っております。会社設立時には社員6名でスタートしましたが、現在は192名となり、おかげさまで順調に発展して行くことができました。

この60年間は日本の高度経済成長期と重なり、様々な技術革新も進んだ時代となりました。一方では2005年から日本は人口減少時代を迎え、コロナ禍の影響もあり、社会構造は大きな変革期に突入しております。会社設立当初から業務内容は変化してきましたが、「土木」「建築」「鉄道」を支える技術者集団として、「技術と創造力で豊かな環境づくりを通じて社会に貢献していく」という経営理念は変わっておりません。

60周年は、人生、還暦でのリセットにあたります。当社も新たな気持ちで、社員一同、安全・安心を第一にコンプライアンスを徹底し、DX化を図りながら業務に取り組んでいく所存です。これからも常に技術と創造力を磨き、またお客様の要請に応えていくことで、70周年に向けて会社のさらなる発展と、合わせて社員の豊かな暮らしを実現したいと考えておりますので、ご支援ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。

以上